

loco mail

ロコメール vol.9 2013/4/25



～いつも大変お世話になっております～

新年度が始まりましたね！新しいことを始めるのは、なんだかワクワクするものです。私も最近、1人で新規の営業に出る機会があります。不安や緊張もありますが、やはり楽しむ気持ちがあるだけで、何事も前向きに取り組むことが出来ると実感してます。

加工や信頼というのは、目に見えないものですから、お客様とお話するのに「コレがうちの自慢です！」と何か物を見せることが出来ません。目に見えない物を信頼してもらうことは難しいです。でも、いつも力になって下さる皆さんを思い浮かべながら、少しでも相手に伝われば・・・と思う次第です。私の後ろに皆さんが見えるような語りが出来ると、日々鍛錬を重ねます！どうぞ今後とも、宜しくお願い致します。

5月の休業日

3/4/5/6/12/19/25/26

※現時点での予定となるため、各種作業や配送の状況に応じて変更となる場合があります。

自分との約束

人との約束を破ると、信用を失います。そのため、誰しものが約束を守ろうと努力をしますし、一般的には人と交わした約束を破ることは殆どありません。

ところが、決意や決心といった、自分との約束は簡単に破ることが出来ます。誰にも迷惑をかけないし、信用を失うこともないからです。

例えば、お客様と会うのに5時に起きなくてはいけない場合、どんなに疲れていても、夜遅くまで寝られなかったとしても、5時に起きます。しかし、健康のために5時に起きるという自分との約束だった場合、今日くらいはいいだろう...と破ってしまう。

ダイエット、禁酒、禁煙、生活習慣の見直し、など特に「自分にとって苦となる」事で、「長期的に続ける必要のある」自分との約束は破りやすい傾向にあります。

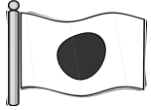
私が今も継続して守っている自分との約束は、「ネクタイをしめる」ことです。昔から私はネクタイが大の苦手でした。サラリーマン時代は、訪問先の駐車場でやっとネクタイを締め、車に戻ればすぐはずすという、実にだらしない営業マンでした。そのため、独立後にネクタイをする気は全く無く、常にラフな私服で仕事をしていました。当時メディア露出の多い堀江貴文氏がTシャツ姿だったこともあり、「ホリエモンもあんな恰好なんだから、別におかしくもないだろう」と考えていました。

しかし、3期目に入った頃、ある方に「もっと社長らしい服装をした方がいい」と言われたのです。社長らしい服装と言っても、仕事柄、動きやすさは優先したいのでスーツを着るわけにもいかない...そこで思いついたのが、作業服の中にワイシャツとネクタイを着用することでした。当然、ネクタイに抵抗はありましたが、従業員の上に立つ人間だからこそ、嫌なことも率先してやるべきだとも考えたのです。

ラフな服装で仕事をしていた頃は、初めて弊社に来る方に「社長さんはどちらにいらっしゃいますか？」と聞かれることがありました。服装からはとても私が社長には見えなかったのでしょう。ところが、ネクタイをするようになってからは、「社長さんですか？」と聞かれるようになったのです。

昨今のクールビズの流れに合わせて、夏場はネクタイはしませんが、それ以外では例え誰も来社予定が無い土曜日でも、仕事の時はネクタイをし続けています。不思議なもので、最初はイヤイヤしていたことも、半年も続けると習慣になり、苦にはならなくなります。それでいながら、自分と決めた約束を守り続けているんだ、というある種の自信をもつことも出来ます。

locomail の1月号に書いた目標が段々と薄れてきたこの時期、自分との約束を守ることを改めて考えてみました。皆さんも是非、何かひとつ自分と約束をし、守ることに挑戦してみてください！
(山田)



ゴールデンウィーク

この時期によく耳にするゴールデンウィークという言葉、いつから使われているかご存知ですか？これは外来語ではなく、造語でした！

1951年(昭和26年)の大型連休の際、「自由学校」という映画が大ヒットしました。制作した大映では創設以来の最高の売上を記録し、正月映画やお盆映画以上の興行成績を残したのです。

これに目をつけたのが、当時大映の常務取締役だった松山英夫氏。この大型連休に「黄金週間」と名付けて、映画界でこの時期に多数の動員数を生み出そう！と宣伝に用いたのが始まりでした。

しかし、「黄金週間」ではどうもインパクトに欠ける。そこで、ラジオの業界用語の「ゴールデンタイム」に倣い、「ゴールデンウィーク」としたところ、見事に定着してこんにちに至るのです。

ところで、最近話題の映画はあっという間にDVD化・テレビ放映されるようになり、映画館に行く機会も減っている人も多いのではないのでしょうか？私自身もその一人で、先日映画館に行ったのは実に8年ぶり！「オズ～はじまりの戦い～」を観ました。すごくいい作品でした♪ファンタジー作品は食わず嫌いで初めてでしたが、さすがディズニーの制作だけあって世界にどっぷり入り込めました。目に焼き付く映像美と音響の迫力はやはり映画館ならではの3Dもピッタリの作品だと思います♪

実は、急に映画館に行ったのは、ある方から「月に1回は何かしら本物に触れる方がいい」という話を聞いたからでした。

今はTVやネットの普及に伴い、映画に限らず音楽・美術品・本、と芸術の多くがいつでも手軽に画面越しに手に入る時代。しかし、それは利便性の面では豊かになっても「本物に触れる心」という視点では豊かさが減っている。だからこそ、時には意識して本物を観に行く必要がある。

・・・そう言われてみれば、確かにPCやスマホで済ませてしまうことが多いです。そして実際に行くと、「本物に触れる」意味をより実感しました。

ゴールデンウィークの語源のきっかけである映画。どこも混むゴールデンウィークに遠出せず、あえて映画を観に行くのもいいのかもしれない。

～紐、要りませんか？～



巾着作成にちょうどいい素材・長さの紐がたくさんあります♪お子さんのコップ入れ作りなどに、使いませんか？お気軽に鈴木まで★

大量にあるので、お好きなだけ持って行って大丈夫です！未使用巾着から抜いた紐につき、美品ですのでご安心下さい(笑)

※転売・贈答はご遠慮下さい※

locomail のあれこれ

毎月のlocomailが、インターネット上から見られるようになりました！バックナンバーも載せていますので、どうぞご活用下さい♪

→ <http://locomotion1741.web.fc2.com/>

また最近、誰が書いているんですか？という質問をよく頂きます。記事は署名のあるものは署名者が、他は基本的に鈴木が書いています。

